

# 第4回松浦川流域ネットワーク

## 3. 報告・情報提供

- 1) 昨年度実施した河川整備、維持管理と本年度の予定について
- 2) 住民団体の方々の活動紹介
- 3) その他

## 4. 意見交換(防災について)

- 1) 九州北部豪雨の概要、武雄河川事務所の取り組み紹介
- 2) 防災士とその活動について
- 3) 意見交換

平成25年4月18日18時30分～  
相知交流文化センター

# 河川整備の報告・予定

## 整備位置

### 【松浦川】

- ①松浦川下流堤防補強外工事(H25)
- ②構・立川地区外河道掘削工事  
(H21～H25)

### 【徳須恵川】

- ③行合野地区築堤工事(H21～H25)
- ④徳須恵地区堤防補強外工事(H25)
- ⑤田中地区排水樋管改築及び築堤工事  
(H25～H26)

### 【巖木川】

- ⑥田頭橋架替・河道掘削工事(H21～H27)



# 河川整備の報告・予定

## 整備概要

堤防を補強するため、浸透対策(ドレーン)の整備を行っています。

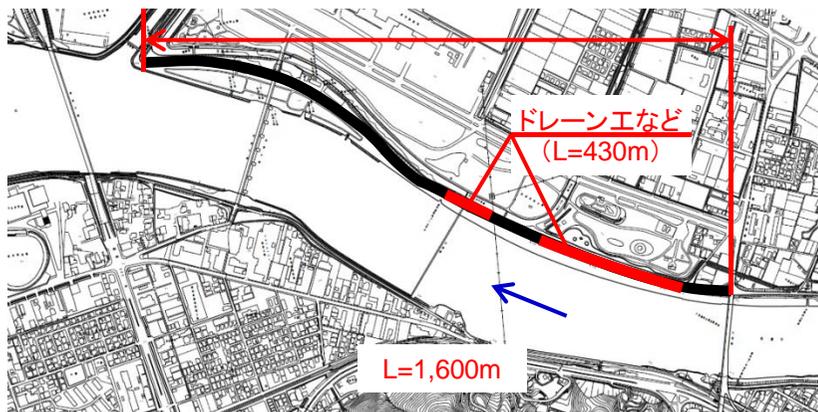
## 整備内容

### ①松浦川下流堤防補強外工事

施工場所:唐津市鏡中原地先

事業期間:平成25年

総延長:約1600m



現況  
(松浦川右岸3k600付近)



浸透対策イメージ(ドレーン工)

# 河川整備の報告・予定

## 整備概要

洪水を防止するため、堤防(パラペット)の整備を行っています。

## 整備内容

ゆきあいの  
③徳須恵川行合野地区築堤工事

施工場所:唐津市北波多行合野地先

事業期間:平成21年～平成25年

総延長:約900m



# 河川整備の報告・予定

## 整備概要

川の川幅を広くするため橋の架替えや河道掘削を行っています。

## 整備内容

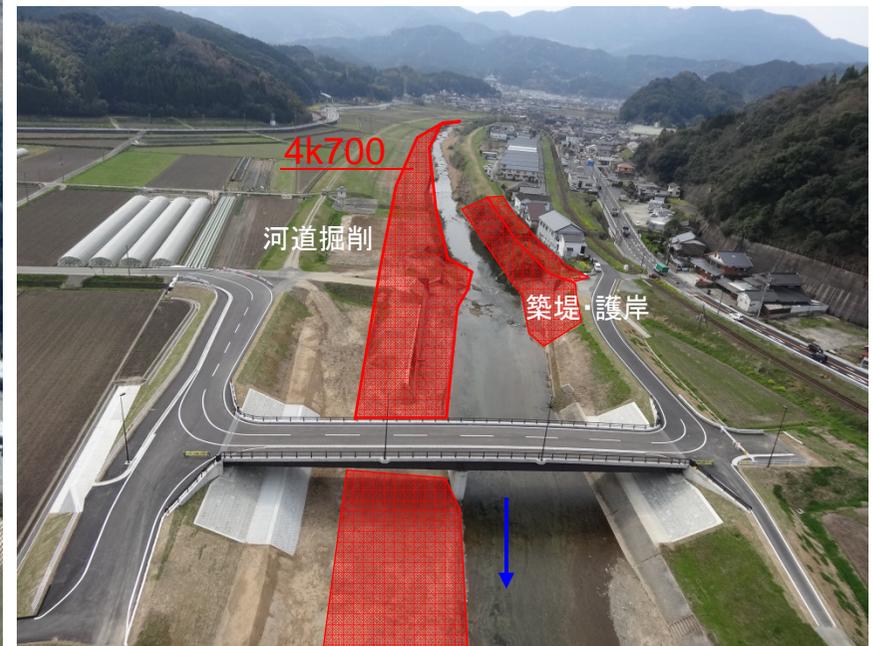
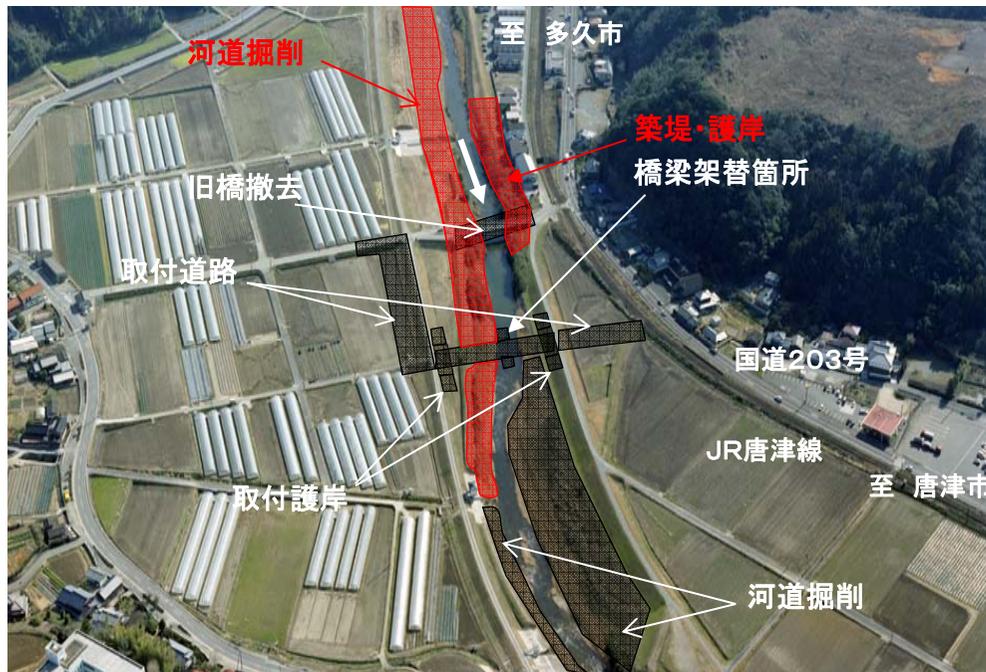
### ④<sup>たがしら</sup>田頭橋架替・河道掘削工事

施工場所:唐津市相知町田頭地先

事業期間:平成21年～平成27年

総掘削土量:約9.6万m<sup>3</sup>

巖木川 4k700付近



# 定常的な河川維持管理

## 管理概要

除草、施設点検・巡視、塵芥処理

### 除草(河川堤防)



堤防の異常発見



堤防除草

### 施設点検・巡視(河川)



施設点検



河川巡視

### 塵芥処理(河川)



松浦大堰に堆積した塵芥処理

### 除草(ダム)



地区住民へ除草作業を委託し実施(一部区間)

### 施設点検(ダム)



放流ゲート設備の点検状況



漏水計による漏水量の計測

# その他の河川維持管理

## 管理概要

樹木伐採、監視カメラ設置、施設修繕等

### ①開閉機修繕



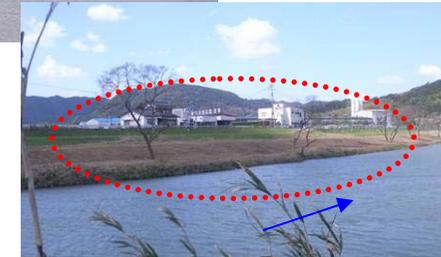
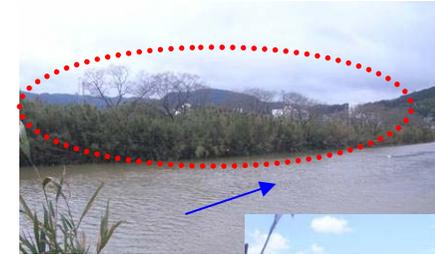
エンジン式開閉機



電動式開閉機

・開閉機の電動化を行い操作環境の改善を図る。

### ②樹木伐採



徳須恵川左岸3k800

### ③監視カメラ設置



岩屋橋下流

### ④排水機場修繕



ポンプ設備

主ポンプの  
腐食状況



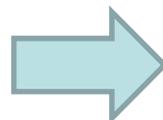
主ポンプなどの分解・整備  
を実施し、施設の機能維持  
を図る。

# 水質事故の発生状況

松浦川は、環境基準値を満足したきれいな河川である。

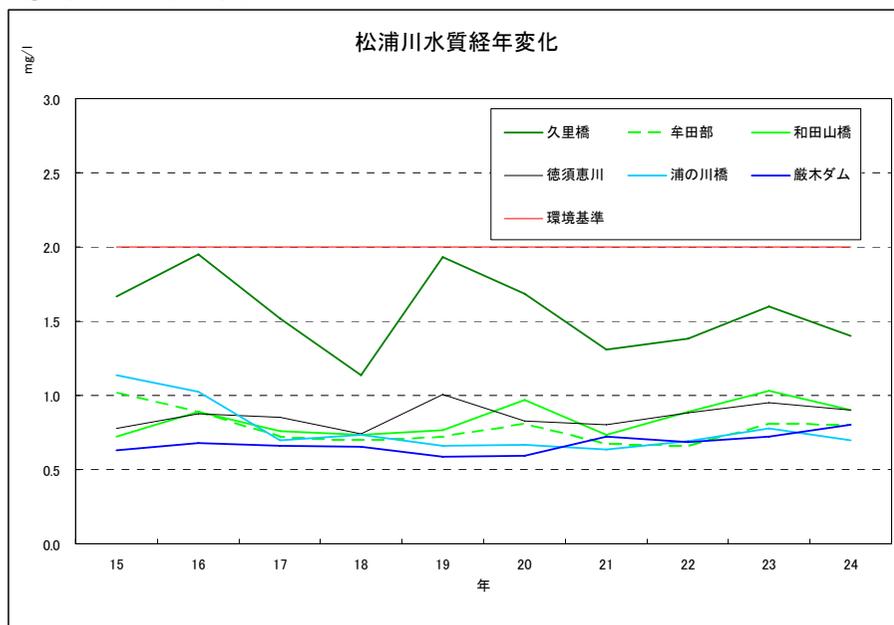
※巖木川は、九州管内の直轄河川の中でもトップクラスのきれいな河川である。

(H22:4位、H23:3位)



毎年、水質事故が頻発しており、水質悪化につながる恐れがある。

## ①水質の経年変化



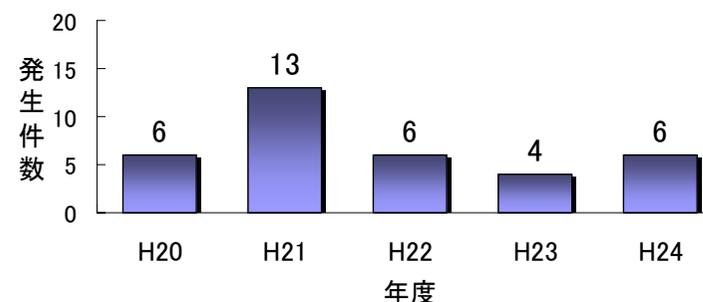
※BOD値とは、河川に水中の汚濁物質(有機物)が微生物により酸化分解され、無機化、ガス化するときに必要な酸素量のこと。

水質に関する詳細な情報は、下記ホームページからご確認頂けます。

武雄河川事務所 HP <http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>

九州地方整備局 HP <http://www.qsr.mlit.go.jp/>

## ①発生状況(松浦川流域管内)



## ②発生原因

- ・自動車事故などによる燃料用油の流出
- ・ビニールハウスや工場の燃料用油の流出
- ・農薬などの化学物質の流出

## ③事故の影響

- ・水道の取水停止による断水
- ・農作物への影響
- ・漁業、養殖業への影響
- ・水性生物の環境への影響



事故拡大防止と油の回収状況

## ④対策

- ・自治体、消防、警察などの関係機関との連携
- ・市報掲載による水質事故防止の啓発
- ・水質事故を想定した関係機関と合同訓練

# 小動物による巣穴被害



# 小動物による巣穴被害

大規模なもので、**総延長40m**におよぶものもあった。



●巣穴被害により、河川堤防の機能を損ない、堤防の崩壊につながることも考えられることから、早急な復旧が必要。

●未然に防ぐ抜本的な予防保全対策を行っていく必要がある。



●発見されている巣穴箇所については、順次復旧を行い、出水期前(5月末)までに完了させる。

●予防保全対策は、今後の河川整備と整合を図り、重要度を勘案しながら進めていく予定。



復旧完了状況